

重症心身障害児者の意思決定支援

スイッチ・コム

支援勉強会

主催：NPO 法人フュージョンコムかながわ
・県肢体不自由児協会

平成30年2月10日(土)

10:00～16:00 (受付 9:30～)

会場：神奈川県社会福祉会館

4階 第1・2研修室

〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2

講師： 特定非営利活動法人 地域ケアさぼーと研究所理事 下川 和洋 様
製作講座講師 おおきなき 代表 相澤 純一 様

【趣 旨】

相手の意思や発信が読み取れず、立ち往生してしまうことがありますね。「〇〇がしたい」「△△が好き」など相手の意思を知り「相手の想い」に寄り添いたいと願っている方も多いと思います。

近年、相手の意思や気持ちを読み取るために色々な機器が開発されています。わずかな力を感知して機器を動かすピエゾスイッチや視線の動きで意思を伝達する「マイトビー」など、コミュニケーション支援機器を使い「意思が伝わる喜び、伝える喜び」を体感されている方が増えています。また、身のまわりのスマートフォンやタブレットを活用した支援ツールも広がってきています。

この勉強会を通して、障害の重い方のコミュニケーション支援について学び、日々の関わりを振り返り、コミュニケーションの在り方について広い視野から見つめ直してみませんか。

「マイトビー」等をもって在宅の方のところで実践されている講師から、コミュニケーションやICT(情報通信技術)について楽しく学び、日々の生活に彩や面白さを加えませんか？

コミュニケーション豊かに暮らすことに、関心のある方、どうぞご参加ください。

【日 程】

時 間	研 修 室 <A>	研 修 室
10:00～10:10	主催者挨拶	主催者挨拶
10:10～12:00	講義演習1 「介護者の感度アップがコミュニケーションを豊かにする」 ①障害児者の困難感に触れ、支援者としての配慮を学ぶ ②意欲を引き出す遊び(新聞紙バルーンとオーガンジーで遊ぶ) 講師：下川和洋先生	スイッチ&トイ製作講座 「スイッチでおもちゃを動かそう」 ～色々なスイッチ紹介～ <参加者10名まで> 講師：相澤純一先生他
12:00～14:00	昼食・休憩・自由体験(演習) 13:00より意思伝達装置の全体説明・デモンストレーション 実践事例の紹介など	
14:00～16:00	講義演習2 「読み書きが困難な子どもへのICT機器を用いた支援」 ①認知特性とディスレクシア、デイジー教科書 ②iPadやiPhoneで教材作成 講師：下川和洋先生	スイッチ&トイ製作講座 「スイッチでおもちゃを動かそう」 ～色々なスイッチ紹介～ <参加者10名まで> 講師：相澤純一先生他

(自由体験：コミュニケーション機器を体験しよう)

体験①「マイトビー」を使って視線でゲームを楽しもう！……………(株)クレアクト馬越賢二様

体験②スイッチでiPadや電化製品を操作しよう！……………吉田光伸様

体験③スイッチでいろいろなものを動かそう！……………相澤純一様 新田和久様

体験④デイジー教科書、KAGURAの体験……………下川和洋様

その他

スイッチ&トイ製作講座「スイッチでおもちゃを動かそう」について

定員各10名の予約制(先着順)で、別途材料費をいただきます。製作するスイッチと玩具を選んでいただき、簡単なスイッチを製作し(はんだ付け等の細かい作業になります)玩具は改造してスイッチで動かします。でき上がったスイッチと玩具は、お持ち帰りして頂きます。

前半(10:10~12:00)10名、後半(14:00~16:00)10名の2班編成で実施します。

講義演習2「読み書きが困難な子どもへのICT機器を用いた支援」

①認知特性とディスレクシア、デイジー教科書

参加される方は各自、手鏡をご持参ください。

(100円均一等で販売の小さい物でかまいません)



②iPadやiPhoneで教材作成

「トーキングエイド for iPad」「Microsoft PowerPoint」「VOCACO」「Bitsboard」(いずれも無料版、体験版で可)は、Apple社のiPhone等の対応となります。(アンドロイドスマホには対応していません) iPadやiPhoneをお持ちの方は、ご自分のiPadやiPhoneに事前にアプリ(下図)をApple Storeからダウンロードしてお持ちください。お持ちでない方は、事務局の方で2~3人に1台お貸しします。お申し込み時に、iPadやiPhoneの有無をお知らせください。



- 参加費 : 500円(資料代) 会員400円(当日受付にて頂きます)

◎スイッチ&トイの製作材料費は別途お支払いいただきます。

当日、製作物(500円~2500円)の見本を見て、製作されるものを決めていただきます。

- 定員 : 80名(ただしスイッチ製作は各先着10名です。)

- 申込締切り:平成30年2月2日(金)

- 講師紹介

<講義演習指導>下川和洋先生(NPO法人地域ケアさぽーと研究所)

(女子栄養大学大学院・白梅学園大学非常勤講師)

都立特別支援学校で長年、訪問教育や医療的ケアなどが必要な障害の重い子どもの教育に携わり、ホームページ「医療的ケアが必要な子どもと学校教育」やFacebookや研修会等で情報発信しています。また、平成24年から実施の国の「喀痰吸引等制度」の誕生に、大きな働きをされました。

現在は、特別支援学校や大学、児童発達支援事業所や生活介護事業所の非常勤、さらにNPOでは「訪問カレッジ」という事業で、通所が難しい在宅・施設で過ごす障害の重い方の生涯学習保障として、「伝の心」「オペレートナビ」「マイトビー」など各種意思伝達装置を活用したコミュニケーション支援を進めています。

<製作講座担当>相澤純一先生(おおきなき 代表)

都立特別支援学校に長く勤められ、現在、『おもちゃと絵本の部屋』を週1回開室し、共に生きることを考えるための講座や特別支援学校卒業後の生涯学習の支援等に取り組んでいます。頂いたお手紙には、「私は、子ども達にどう向かい合っていくか、マジカルトイボックスから多くのことを学んできました。退職してからもスイッチ教材は、子どもたちの可能性を引き出す大事な道具として手放せません。製作を続けています。」と述べられています。

※「スイッチ・コム支援勉強会」は、赤い羽根共同募金配分金の支援を頂いて実施します。

- ・JR横浜駅西口ダイヤモンド地下街に入り直進
- ・一番突き当たり左奥の階段を上る(南12出口)
- ・ホテルキャメロットジャパンを左手に直進
- ・鶴屋町交差点歩道橋を渡り、沢渡公園手前を左折。

問合わせ:担当:成田、山田、松田



重症心身障害児者の意思決定支援

スイッチ・コム支援勉強会 (2/10土)

申込締切 2018.2.2(金)まで

参加申込書

平成 29・30年 月 日

NPO 法人 フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会
〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2

参加代表者氏名	所属先 連絡先電話	TEL () FAX ()
---------	--------------	--------------------

	参加者氏名	職種	参加希望コース (A/B/C) に○をつけてください	iPad / iPhone
記入例	神奈川太郎	生活支援員	A. (○) 講義演習1⇒自由体験・演習⇒講義演習2 B. () スイッチトイ製作講座⇒自由体験・演習⇒講義演習2 C. () 講義演習1⇒自由体験・演習⇒スイッチトイ製作講座	有
1			A. () 講義演習1⇒自由体験・演習⇒講義演習2 B. () スイッチトイ製作講座⇒自由体験・演習⇒講義演習2 C. () 講義演習1⇒自由体験・演習⇒スイッチトイ製作講座	
2			A. () 講義演習1⇒自由体験・演習⇒講義演習2 B. () スイッチトイ製作講座⇒自由体験・演習⇒講義演習2 C. () 講義演習1⇒自由体験・演習⇒スイッチトイ製作講座	
3			A. () 講義演習1⇒自由体験・演習⇒講義演習2 B. () スイッチトイ製作講座⇒自由体験・演習⇒講義演習2 C. () 講義演習1⇒自由体験・演習⇒スイッチトイ製作講座	

Tel 045-311-8742 Fax 045-324-8985

FAX 045-324-8985(フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会)

- 参加費は、当日受付にて頂きますので、お釣りのないようにお持ちください。
 - スイッチトイ製作講座定員は、先着順です。コースB及びコースCのスイッチトイ製作講座をお申込みいただいた方は、参加費の他に別途製作材料費が必要です。
- 申し込み締め切り：平成30年2月2日(金)

NPO 法人 フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会
〒. 221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2
電話：045-311-8742 Fax. 045-324-8985
Eメール：jimukyoku@kenshikyou.jp
HP：<http://www.kenshikyou.jp/>

<事務局使用欄>

- ※お申し込み受付後、事務局にて下欄を記入し、FAXで返信します。
- FAXのない方には、お電話を申し上げます。
- お申し込み後数日たってもFAXやTELがない場合は、事務局までご連絡ください。
- ※スイッチ&トイ製作講座の定員が超えた場合は、参加コースの変更をお願いすることがあります。

受付日： 受付番号： 会員 ・ 非会員 ・ 保護者
通信欄 ()